

プレスリリース [2025 年 1 月 9 日]

(計 3 枚)

町田市経営会議（11 月 12 日開催）の概要について

市では、市民から信頼される行政運営及び市民すべてが希望の持てる都市の実現を目指し、市の経営方針の決定と的確な政策判断を行うために町田市経営会議を設置しています。

この度、別紙のとおり会議の概要を取りまとめましたのでお知らせします。

なお、会議の概要は、町田市ホームページでも公表しています。

■ 11 月 12 日の経営会議の議題

「(仮称) 町田市子どもマスタープラン 25-34」の策定について

(子ども生活部)

■ 本件に関するお問い合わせ先

【議題の内容の関すること】

子ども生活部子ども総務課 課長 大坪 Tel 042-724-2876

【経営会議に関すること】

政策経営部経営改革室 課長 谷 Tel 042-724-2503

2024年11月12日の経営会議の概要について

開催日時	2024年11月12日（火） 午後2時00分～午後2時45分
開催場所	市長公室
付議目的	素案の承認
所管部課	子ども生活部子ども総務課
案 件 名	「(仮称) 町田市子どもマスタープラン25－34」の策定について
実施期間	2025年4月～2035年3月
法令根拠	・次世代育成支援対策推進法 ・子ども・子育て関連3法 ・こども基本法
対 象 者 (お客様)	子ども・若者、保護者・家庭、地域・事業者
案件概要	町田市では、「新・町田市子どもマスタープラン」(2015～2024年度)を策定し、子ども施策を推進してきました。 この間、国は「こども基本法」を成立させ、2023年4月にこども家庭庁を創設しました。同年12月には子ども施策の基本的な方針を定めた「こども大綱」が閣議決定されています。 こうした中で、2024年度に現行計画が終了するため、社会情勢の変化、国や東京都の動向、市の現状等を踏まえ、「(仮称) 町田市子どもマスタープラン25－34」を策定します。 本計画の策定にあたっては町田市の子ども施策を総合的に推進する計画とし、「まちだ未来づくりビジョン2040」が示す「子どもにやさしいまちは、高齢者や障がい者など、みんなにやさしいまち」の具現化に向け、各計画と連携・整合を図ります。基本理念には「子どもにやさしいまちの実現」を掲げ、ユニセフの子どもにやさしいまちづくり事業(CFCI)の実践自治体となり、これまで先駆的に取り組んできた、「町田市子どもにやさしいまち条例」や、子どもの居場所づくり、子どもの参画の取組について質を高めています。さらに、複雑化する子どもや子育て環境の変化に対応するため、不登校施策や、子ども家庭センター設置と都立町田児童相談所との連携、(仮称) 子ども・子育てサポート等複合施設の設置、子育て家庭への経済的支援や、子どもの貧困に対応した施策等、様々な取組を推進しています。 また、子ども施策をより効率的に推進するため、子どもにやさしいまちづくり事業(CFCI)との一体的な運用による評価を行います。
主な意見	○CFCIの「町田市版子どもにやさしいチェックリスト」の項目については、ユニセフの世界基準9項目に町田市独自の1項目を追加している旨を追記すること。

	○CFCIの「町田市版子どもにやさしいチェックリスト」の項目の評価基準となる行動事例については、ユニセフの日本基準を使用している旨を追記すること。 ○計画の評価に、組織横断的な推進体制について加えること。 ○その他、指摘された文言を整理すること。
審議結果	提案内容を承認する。上記意見に留意したうえで進めること。
出席者	<構成員> 石阪市長、榎本副市長、櫻井副市長、教育長、政策経営部長、経営改革室長、広報担当部長兼広報課長、総務部長、財務部長 <幹事> 企画政策課長、秘書課長、総務課長、法制課長、財政課長 <説明者> 子ども生活部長、子ども総務課長